

令和4年9月21日(水) 校内研究 話題提供授業と協議

4年生 体育科



4年生の体育科の学習では、体育館で「体づくり 多様な動きをつくる運動」のフープを活用した運動を行いました。前の授業で出た動き(回す、転がす、くぐる、跳ぶ)を小グループ(3~4人)に分かれて工夫して取り組みました。大きなフープに小さいフラループを投げ入れる、フープを腰で回しながら足じゃんけんをする、フープを一斉に転がしてとなりの友達がキャッチするなどの動きの工夫が見られました。どの動きも、複数の友達と協力することで、一人ではできない動きを見付けることができました。フープに他のフープ投げ入れる動きを見つけたグループは、「フープをまっすぐ勢いよく投げないといけないね。」とポイントを友達と確かめる様子や、新しい動きを友達と協力してできたときに歓声があがる様子も見られました。振り返りの時間には、「友達と新しい運動に取り組むと楽しかったです。」「次の時間ももっと人数を増やして取り組みたいです。」など、学習して感じたことを伝えることができました。

協議会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、各教室に分散して実施しました。協議会后、元大田区立梅田小学校校長 斉藤 雄司 先生より、本日の授業の成果や課題、体育科の体づくり運動領域についてご指導いただきました。児童が友達と高め合う場面では何をどのように高め合わせたいのか、児童のどのような姿が高め合っている姿なのかを明らかにし共通理解していくことで、校内研究が高まっていくことを学びました。残り3つの学年の研究授業で生かしていきたいと思えます。

